

枚方市 商工だより

《平成27年下半期 7月～12月》

目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
回答者からの声	9
キラリ輝く枚方の商店街 (宮之阪中央商店街まちナビステーション事業部)	13
枚方市からのお知らせ	15

調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2016年1月に900社に発送し、回答期限までに262社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率
製造業	367	108	29.4
非製造業	建設業	48	36.1
	卸売業	17	29.8
	小売業	30	26.1
	飲食店	17	23.3
	サービス業	42	27.1
非製造業計	533	154	28.9
合計	900	262	29.1

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は29.1%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	72	7	9.7	63	17	27.0	135	24	17.8
4～9人	87	16	18.4	253	67	26.5	340	83	24.4
10～19人	66	27	40.9	109	26	23.9	175	53	30.3
20～29人	21	7	33.3	41	14	34.1	62	21	33.9
30～49人	34	14	41.2	33	10	30.3	67	24	35.8
50～99人	33	15	45.5	18	10	55.6	51	25	49.0
100～199人	34	15	44.1	10	7	70.0	44	22	50.0
200～299人	6	2	33.3	3	1	33.3	9	3	33.3
300人以上	14	5	35.7	3	2	66.7	17	7	41.2
合計	367	108	29.4	533	154	28.9	900	262	29.1

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合がある。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

例. 業況・採算：(黒字) - (赤字) 売上：(増加) - (減少)

概要

景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、アメリカの金融政策の正常化が進むなか、中国を始めとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。こうしたなかで、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

※内閣府発表 月例経済報告（1月）による

枚方市の概要

製造業は原材料価格の値下り傾向にはあるが、営業利益の回復には至っていない。

非製造業では売上単価の値下り傾向にある中、仕入価格は高い状況が続いているため、営業利益は減少傾向にある。製造業・非製造業ともに資金繰りは悪化傾向にある。ただ、設備投資は大幅に回復しており、雇用不足感も弱まっている。来期の業況見通しは前期より慎重な見方が目立つが、設備投資と雇用状況に明るい兆しがみえるため、回復に向かうことが期待される。

	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造									
非製造									

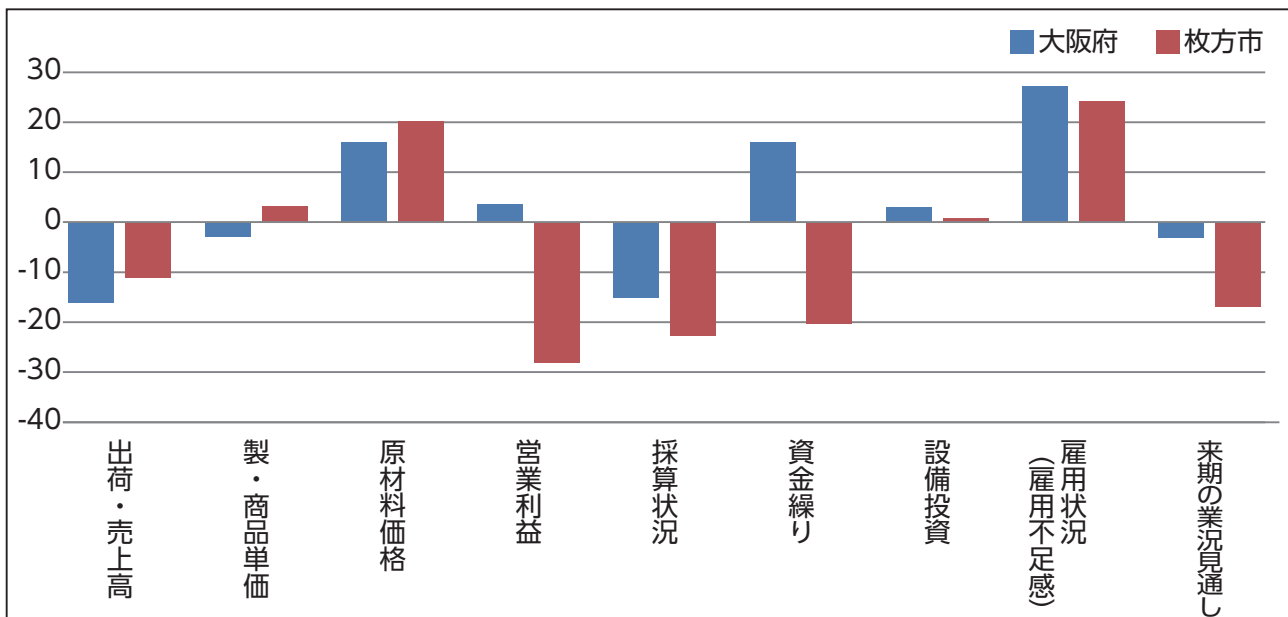
D.I値： … 5以上 … -5 ~ 5未満 … -15 ~ -5未満 … -25 ~ -15未満 … -25未満

※原材料価格及び雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

D.Iまとめ（大阪府との比較）

大阪府より「製・商品単価」は値上り傾向にあるが、「原材料価格」も値上りしており、「営業利益」、「採算状況」ともに悪化している。また、「資金繰り」に関しても枚方市では改善はみられず、「来期の業況見通し」も大阪府よりマイナス幅が大きく、慎重な見方が目立つ。

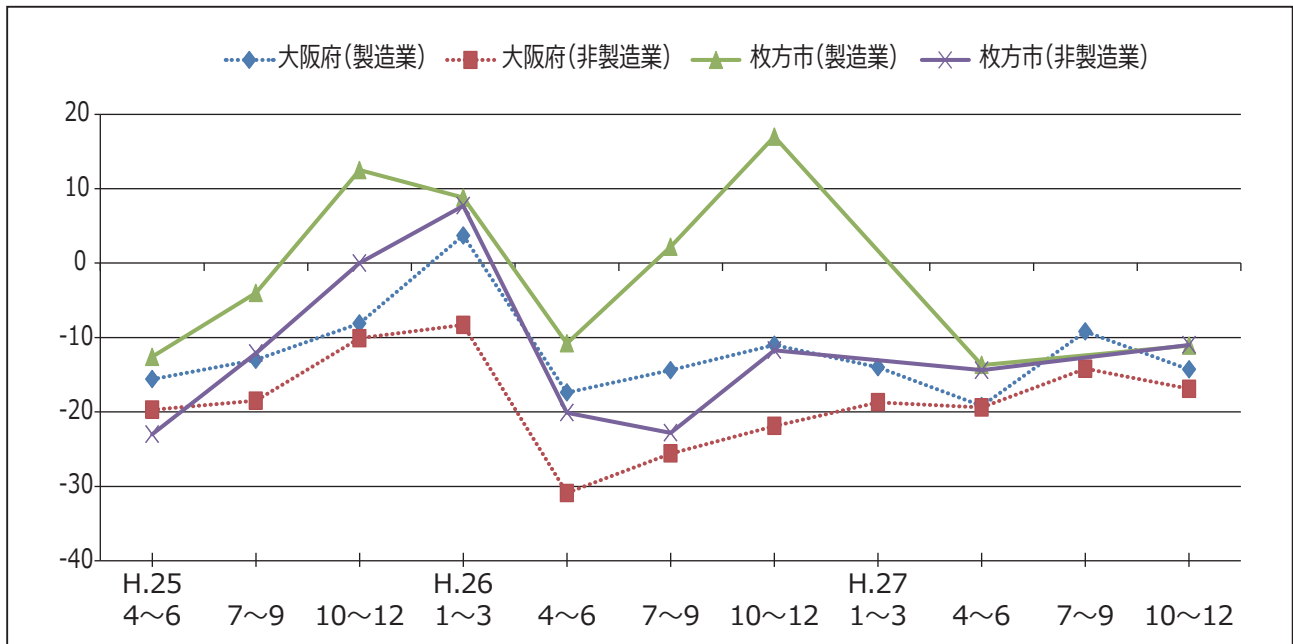
今回の調査では「製・商品単価」、「雇用状況」を除く項目で大阪府より厳しい結果となった。



前期との比較

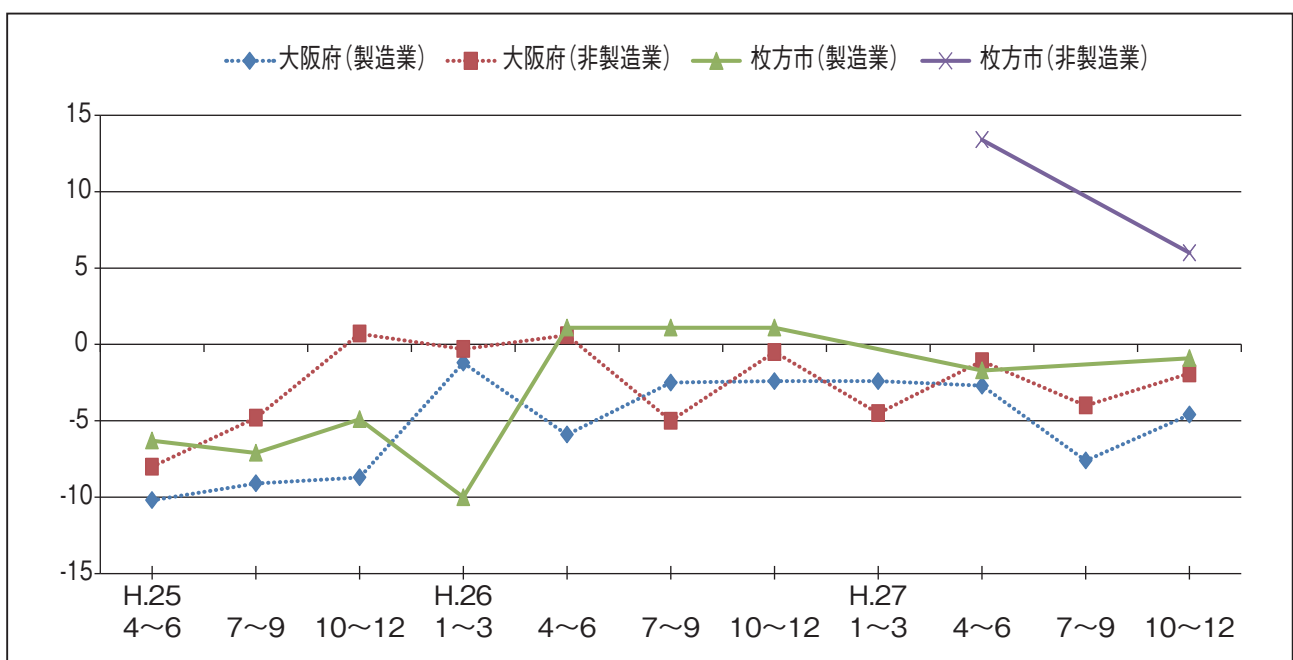
● 出荷・売上高D.I

製造業・非製造業ともにD.Iのマイナス幅が縮小しており、回復傾向にある。
非製造業は特にサービス業の回復が目立った。



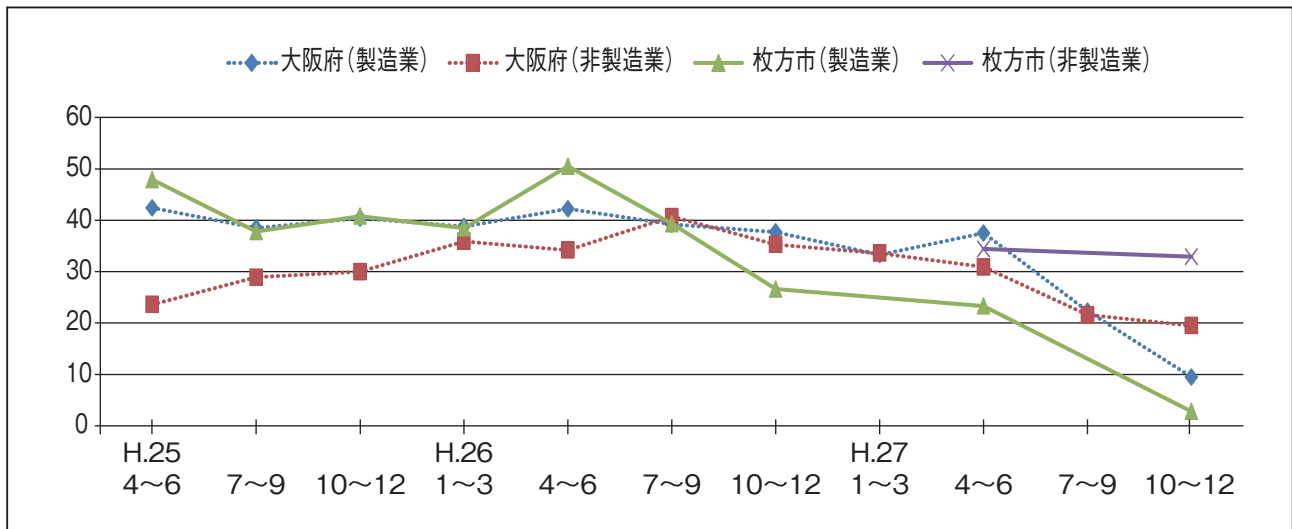
● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

製造業は大阪府と近い動きで、若干の値上がり傾向にある。
非製造業は、建設業を除く全ての業種で値下りしたとの回答が増加した。



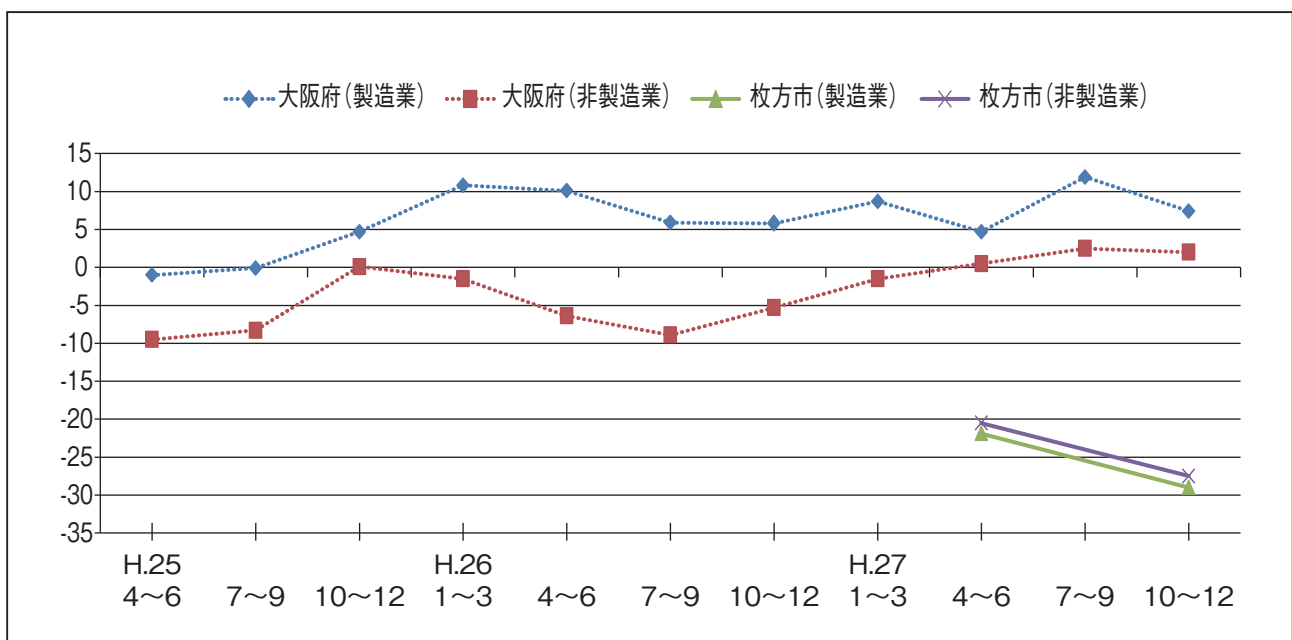
● 原材料・部品等の仕入価格

製造業は大阪府と近い動きで、大幅な値下がり傾向にある。
非製造業は横ばいが多く、製造業ほどの変化はない。
大阪府の非製造業は、製造業と同様に値下がり傾向にある。



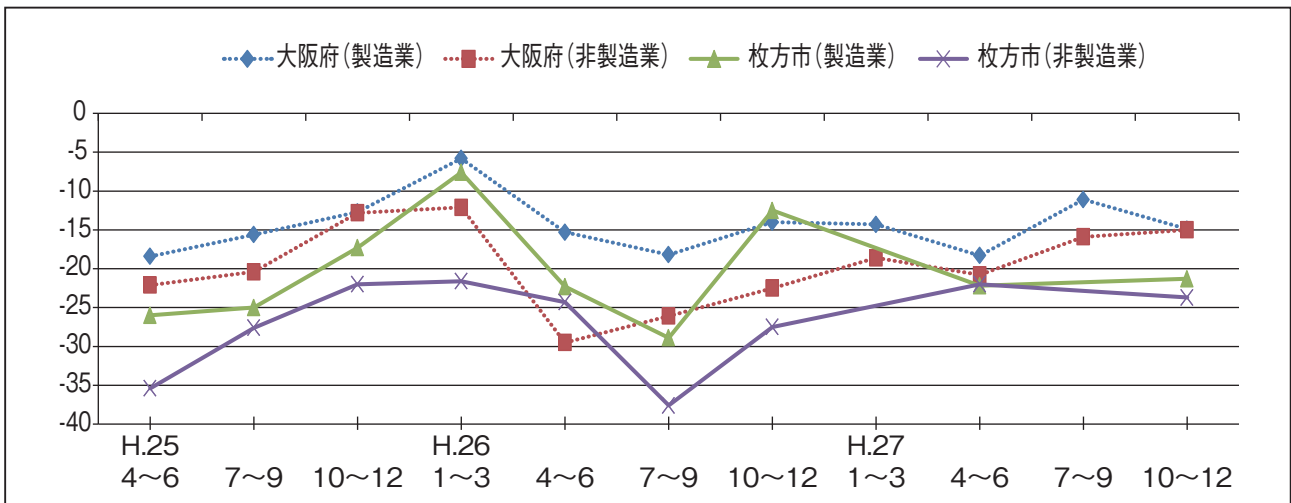
● 営業利益

製造業・非製造業ともに、D.Iのマイナス幅が拡大しており減少傾向にある。
大阪府と比較すると、減少傾向にある事業所が多い。



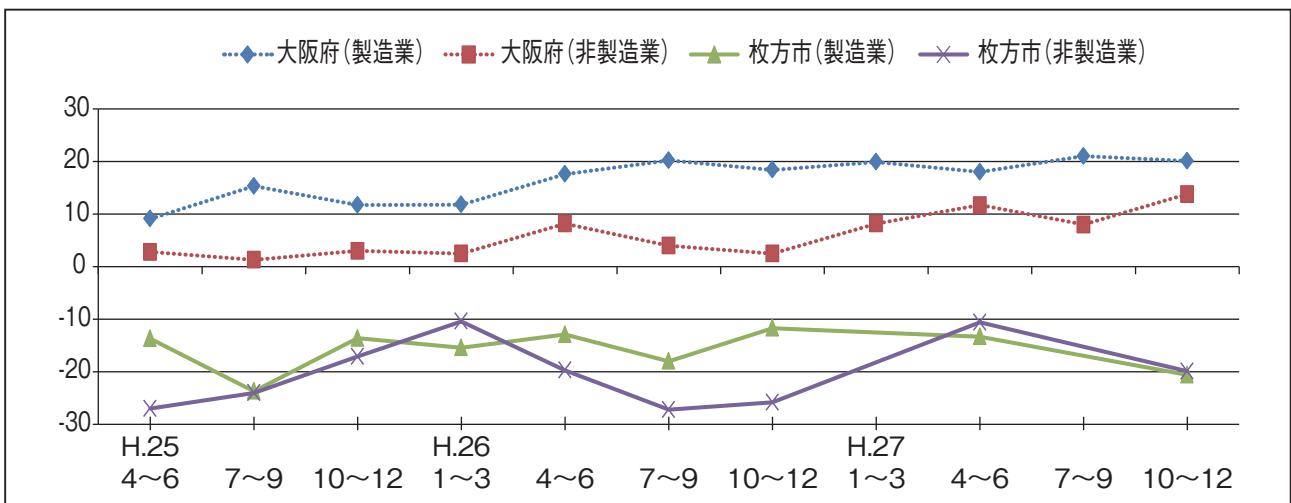
● 採算状況

製造業・非製造業ともにあまり変化はみられない。
前期同様、大阪府と比較すると悪化している事業所が多い。



● 資金繰り

製造業・非製造業ともに D.I のマイナス幅が拡大しており、悪化傾向にある。
大阪府はゆるやかではあるが、改善傾向にある。

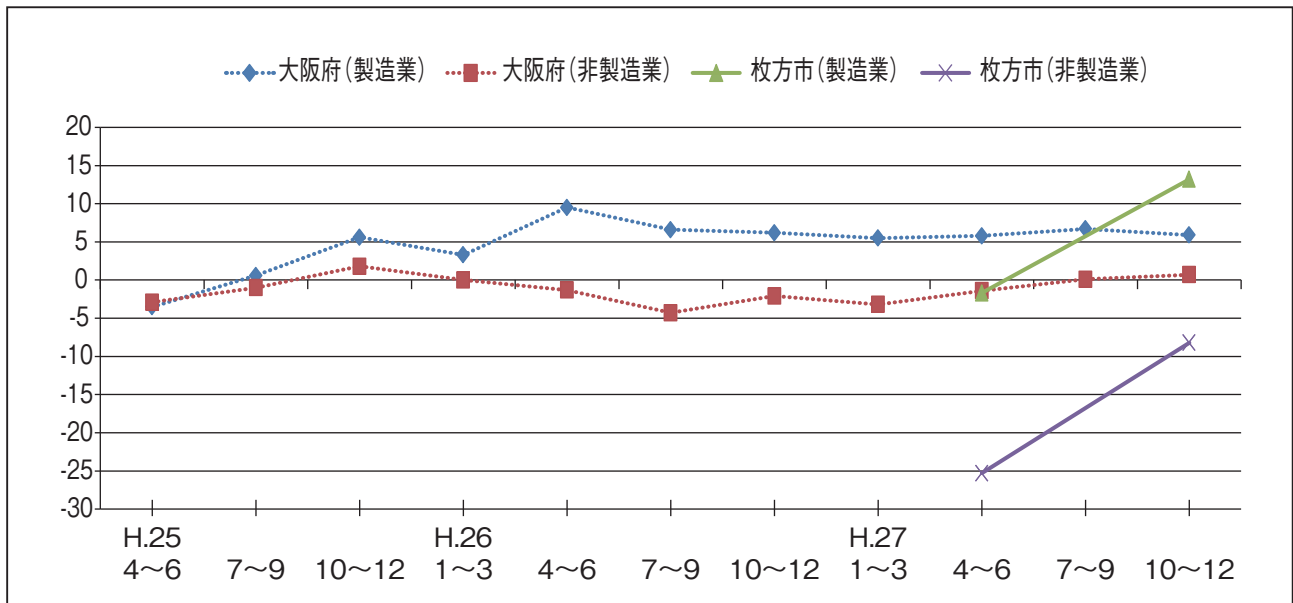


● 設備投資

製造業は D.I がマイナスからプラスに転じており、大幅に回復している。

非製造業は、小売業を除く全ての業種で増加傾向にある。

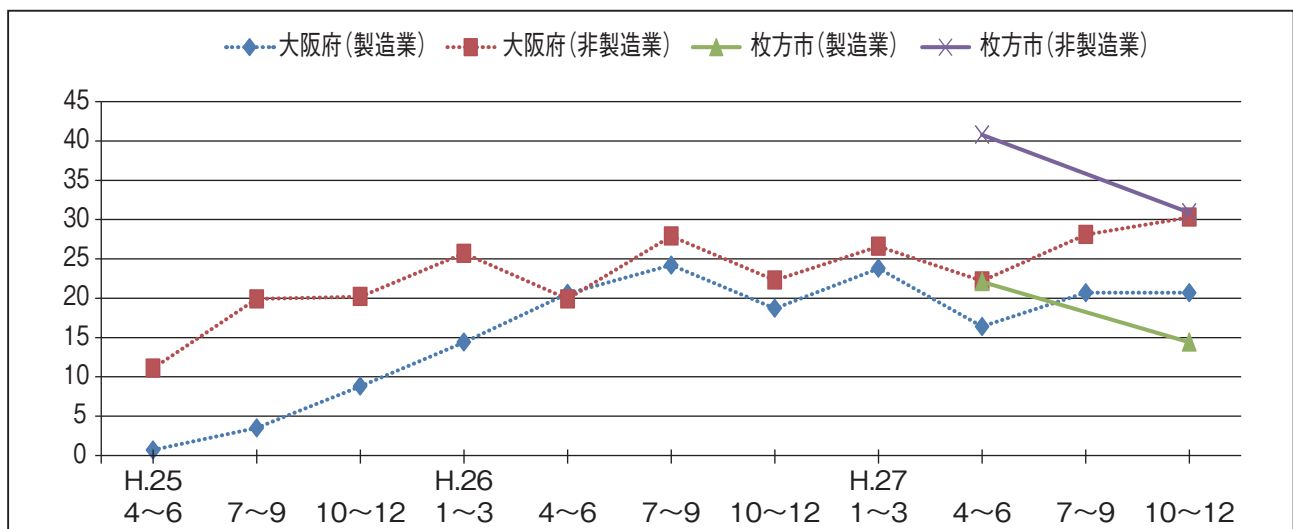
大阪府は製造業・非製造業ともにあまり変化はみられない。



● 雇用状況(雇用不足感)

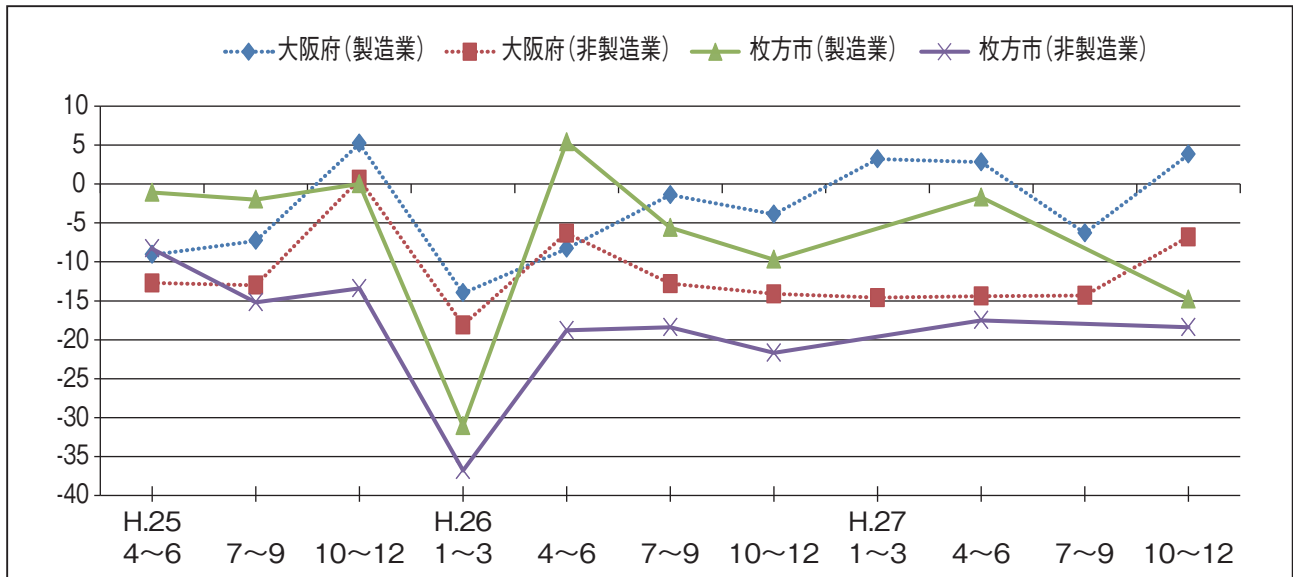
製造業・非製造業ともに雇用不足感が弱まっている。

枚方市とは異なり、大阪府は雇用不足感が強まっている。



● 来期の業況見通し

製造業は D.I のマイナス幅が拡大しており、慎重な見方が目立つ。
大阪府は製造業・非製造業ともに前期より見通しは明るい。



お役立ち情報

<枚方市立地域活性化支援センター>

【施設利用について】

■ 当施設では、各種セミナーや会議に使用できるセミナー室等の貸し出しを行っています。定員 12 名まで～ 200 名までに対応できる会議室等がありますので、ご検討の際は地域活性化支援センター（050-7105-8080）までお気軽にお問合せください。

- ・施設所在地：枚方市車塚 1 丁目 1 番 1 号 輝きプラザきらら 5～7 階
- ・開館日：月曜～土曜（午前 9 時から午後 9 時）※窓口の受付は午後 8 時 30 分まで
日曜、祝・休日（午前 9 時から午後 5 時）※窓口の受付は午後 4 時 30 分まで
休館日：年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）※施設の保守点検等により臨時休館する場合があります

<施設予約のご案内>

- ・直接窓口（6 階管理事務室）での予約のほか、枚方市のホームページからインターネット予約も可能です。（<http://www.city.hirakata.osaka.jp/>）
※インターネット予約の場合は事前に「IT 利用者登録」が必要です。
- 詳細は地域活性化支援センターホームページ（<http://www.hirakata-kassei.jp/>）をご覧ください。

自由意見

産業分類	従業員数	自由意見
食料品製造業	A	客層の二極分化がより一層明確に。富裕層はより良い品質を求め高額商品を購入する傾向。
衣服・その他繊維製造業	A	H27年7～12月は前期より少し増加しました。28年が良い年になるように願っています。
		今年度もニッチ市場で新製品を出して、確実に利益を上げていきたい。
プラスチック製品製造業	G	原材料値下げで、販売単価の値下げが懸念される。パート、社員の補充ができない。(募集しても応募者がこない)
非鉄金属製造業	C	新規起業0の中で後継者不足で廃業、又景気状況悪い中で倒産等、「生き残りが勝ち」の業況です。但し、人手不足(特に3Kの職場)の中で、いかに後継者を作っていくかが大きな問題です。残業規制の中で如何に受注をさばっていくかが懸念事項です。
金属製品製造業	E	中国経済の悪化と原油安による中近東需要の低迷により、海外需要が大幅に減少しており、大型建設機械需要は引き続き厳し状況。2016年度も2015年度からの横ばいにて推移予想。
		体質改善をはかる必要(輸入の金額比率を下げる)があり、早急に結果をださないといけない。
	F	材料の値上がりと比較に、中小企業の値上げ率が低すぎる。
一般機械器具製造業	D	設備で物作り補助金を利用しました。
電気機械器具製造業	B	コメントする元気もありません。
その他の製造業	B	大阪府の財政が逼迫しているとはいえ、地元建設業への仕事的大幅にダウンしているため、中小建設業は火の車になってきている。国際観光エリア、副首都を目指すなら、インフラ整備のない都市への移管など有り得ないため、見直しを進めるべきである。
		製品及び原材料・加工賃の上がり値上げに十分UP出来ていない。
総合工事業	D	従業員(従業者)の高齢化、人手不足(特に若年層)
職別工事業	C	売上高は増加したが、1～2月、公共の受注があり、発注から集金までの期間が長いため、資金繰りが悪くなる。
繊維・衣服等卸売業	B	人材の不足
飲食料品卸売業	E	減税を伴わない横着な消費増税による反動は、予想以上に悪影響を与えた。

産業分類	従業員数	自由意見
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	A	関西、特に大阪の景気回復が政情不安から遅れているので、中小企業の町は良くならない。
		設備等がないため、投資予定なし。
織物・衣服・身の回り品小売業	B	秋以降暖寒で大変厳しい現状で苦労しています。
自動車・自転車小売業	B	リコール問題の影響をもろに受け、前年比70%位しか獲得できません。
家具・建具・じゅう器小売業	B	中小企業には、まだ肌で感じるような上昇感が不足している。物販はもう少し横ばいのままではないでしょうか。
	E	7～10月は良かった。11、12月は悪くなっている。
その他の小売業	A	診療報酬改定がポイント。実質マイナス改定になる可能性あり。
一般飲食店	B	コンビニが近隣に多くなり、立ち食い・歩き食いができ、そちらが優先になります。困ったものです。
		昨年より売上は（客数）は、色々な取り組みで増加にあるにも関わらず、原価・人件費の値上がりで利益は一向に上がらない。
専門サービス業	B	人材不足

規模区分 A=1～3人、B=4～9人、C=10～19人、D=20～29人、
E=30～49人、F=50～99人、G=100人以上

分析項目表

● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	25.0	38.9	36.1	-11.1
非製造業	21.4	46.1	32.5	-11.0
建設業	16.7	47.9	35.4	-18.8
卸売業	29.4	35.3	35.3	-5.9
小売業	13.3	36.7	50.0	-36.7
飲食店	17.6	52.9	29.4	-11.8
サービス業	31.0	52.4	16.7	14.3
合計	22.9	43.1	34.0	-11.1

● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	5.6	88.0	6.5	-0.9
非製造業	14.7	76.7	8.7	6.0
建設業	12.8	83.0	4.3	8.5
卸売業	43.8	43.8	12.5	31.3
小売業	13.3	73.3	13.3	0.0
飲食店	17.6	64.7	17.6	0.0
サービス業	5.0	90.0	5.0	0.0
合計	10.9	81.4	7.8	3.1

● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	20.6	61.7	17.8	2.8
非製造業	34.9	63.0	2.1	32.9
建設業	25.0	72.9	2.1	22.9
卸売業	56.3	31.3	12.5	43.8
小売業	37.9	62.1	0.0	37.9
飲食店	76.5	23.5	0.0	76.5
サービス業	16.7	83.3	0.0	16.7
合計	28.9	62.5	8.7	20.2

● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	15.9	39.3	44.9	-29.0
非製造業	13.1	46.4	40.5	-27.5
建設業	10.4	45.8	43.8	-33.3
卸売業	18.8	31.3	50.0	-31.3
小売業	6.7	30.0	63.3	-56.7
飲食店	5.9	64.7	29.4	-23.5
サービス業	21.4	57.1	21.4	0.0
合計	14.2	43.5	42.3	-28.1

● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	13.0	52.8	34.3	-21.3
非製造業	9.9	56.6	33.6	-23.7
建設業	8.3	56.3	35.4	-27.1
卸売業	12.5	56.3	31.3	-18.8
小売業	6.7	33.3	60.0	-53.3
飲食店	5.9	64.7	29.4	-23.5
サービス業	14.6	70.7	14.6	0.0
合計	11.2	55.0	33.8	-22.7

● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	5.6	68.2	26.2	-20.6
非製造業	7.9	64.2	27.8	-19.9
建設業	6.3	64.6	29.2	-22.9
卸売業	6.3	68.8	25.0	-18.8
小売業	10.0	40.0	50.0	-40.0
飲食店	5.9	64.7	29.4	-23.5
サービス業	10.0	80.0	10.0	0.0
合計	7.0	65.9	27.1	-20.2

● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	29.2	54.7	16.0	13.2
非製造業	12.2	67.3	20.4	-8.2
建設業	17.8	57.8	24.4	-6.7
卸売業	6.7	80.0	13.3	-6.7
小売業	6.9	69.0	24.1	-17.2
飲食店	17.6	47.1	35.3	-17.6
サービス業	9.8	80.5	9.8	0.0
合計	19.4	62.1	18.6	0.8

● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	22.1	70.2	7.7	14.4
非製造業	36.2	58.4	5.4	30.9
建設業	34.8	60.9	4.3	30.4
卸売業	31.3	62.5	6.3	25.0
小売業	27.6	58.6	13.8	13.8
飲食店	58.8	41.2	0.0	58.8
サービス業	36.6	61.0	2.4	34.1
合計	30.4	63.2	6.3	24.1

● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	13.0	59.3	27.8	-14.8
非製造業	11.2	59.2	29.6	-18.4
建設業	8.5	63.8	27.7	-19.1
卸売業	6.3	62.5	31.3	-25.0
小売業	6.7	50.0	43.3	-36.7
飲食店	17.6	47.1	35.3	-17.6
サービス業	16.7	64.3	19.0	-2.4
合計	11.9	59.2	28.8	-16.9

キラリ輝く枚方の商店街 (宮之阪中央商店街 まちナビステーション事業部)

商店街と地域住民は「物」で繋がるのではなく「事」で繋がるべき！

宮之阪中央商店街振興組合は、平成 25 年度より、おおさか地域創造ファンドの採択事業を開始し、「まちナビステーション事業部」を設立しました。これは商店街の活動を商店によるボランティアではなく、事業として活性化させること、そして商店街と地域住民が「物」で繋がるのではなく「事」で繋がるためのコミュニティ機能を強化した、商店街が生き残るための方法を模索する取り組みでもあります。

事業部の設立をきっかけに、商店街を運営する関係者には新たな改革の意識が芽生えました。初めは少人数だった会議も日を迫うごとに増え、現在では、行政、商工会議所、社会福祉協議会、支援センター、NPO、民生委員やボランティア、学生など、大勢の人を巻き込む事業として展開しています。



宮之阪中央商店街振興組合
副理事長 永濱 旭さん

「お客様」「お店」「地域」の`三方よし、活性化事業『まちゼミ』を開催！

まちゼミとは、各店の店主が講師となり、各々の専門知識や特性を活かして少人数のゼミナール（講習）を無料（あるいは材料費実費）で開催するものです。お店の存在・特徴を知っていただくと共に、お客様とお店のコミュニケーションの場となり、お互いの信頼関係を築くことができる事業です。平成 14 年に愛知県岡崎市で始まり全国に開催の輪が広がっています。

「ひらかたまちゼミ」は、枚方市内商店街での広域開催で、平成 27 年 8 月 17 日から 9 月 30 日まで毎日開催され、69 店舗、87 講座、約 900 人の参加者がありました。また宮之阪中央商店街振興組合が単独で行った「宮之阪まちゼミ」は、平成 28 年 2 月 15 日から 3 月 13 日までの毎日、18 店舗、24 講座開催されました。いずれもお客様の満足度は非常に高く、また商店にとっても「お客様が専門店に求めていること」や、「商売とは何か？」など、今までにない気づきや感動を得る結果となりました。



宮之阪まちゼミの様子

地域のコミュニティ強化と商売を結びつける「宮之阪サポーター制度」

宮之阪サポーター制度とは、登録している地域サポーターが、地域にお住まいの方のちょっとした困りごとを有償でお手伝いする制度です。例えば、お買い物代行やゴミ出し、簡単な庭のお手入れ、家事のお手伝いなどに利用でき、利用者はサポーターに感謝の気持ち分として、「宮之阪ふれい(愛) チケット宮サポ」をお渡し、サポーターはチケットを利用して、宮サポ加盟店で買い物等ができます。この取り組みは、地域住民の助け合いを促進すると共に、商店街活性化にも繋がる次の一手として、全国的に注目を集めています。



お問い合わせは宮サポ事業部まで
TEL : 072-848-4298

空き店舗をレンタルスペースに！「チカラのみせ処 宮ノサポ」オープン！



「チカラのみせ処 宮ノサポ」は、関西外国語大学ボランティア同好会「ひまわり」の学生達を中心となって、空き店舗を改修し、平成28年2月1日にオープンしました。1階は料理や食事もできるカウンターと小さな座敷があり、2階はフローリングスペースで、楽器の練習やカラオケもできる防音仕様になっています。誰でも利用可能で、各種教室や個展、会議、チャレンジショップなど様々な用途に利用できます。宮ノサポでは、たくさんの方に商店街と関わってほしいという想いがあり、『その人が連れてくるまちづくり』の可能性を広げるため、『よそ者大歓迎！』を銘打っています。今後の宮ノサポ活用にこうご期待！

チカラのみせ処
宮ノサポ

お問い合わせは、宮ノサポまで
TEL : 090-3149-0861

宮之阪中央商店街振興組合 Web サイト <http://www.eonet.ne.jp/~miyanosaka/>

枚方市からのお知らせ

枚方市立地域活性化支援センター

(WEBサイトのご案内)

新たな事業の創出と地域産業を支援します!

創業 経営

創業・経営に関する課題・悩みを相談できる!

経営相談 **無料**
悩み解決 **経費削減**

- ビジネスプランから開業に至るまでをトータルサポート
- 創業時の経費負担を抑える事務所スペース貸出し
- 専門家による創業・経営・WEB活用に関する無料相談も受付



講演会 セミナー

大好評! 役立つ講演会・セミナーが受講できる!

人材育成 **無料**
知識習得 **スキルUP**

- 販路開拓・現場改善・WEBなど様々なテーマのセミナーを開催
- 参加型少人数セミナーから著名人による講演会まで多彩な企画



貸会 議室

会議・セミナーなどに貸室を利用できる!

団体・個人 多目的利用
ネット予約 人材交流

- 全12室(定員12~200名) 保育室あり
- プロジェクターや音響機器の貸出しもOK



ひこぼし くん

ひこぼしくんコンテンツ / 地域資源マップ

イベント **無料**
地域密着 **集客**

- 枚方市産業振興キャラクター「ひこぼしくん」を無料貸出し!
- 利用者からのひこぼしくん活用事例も随時更新中
- 枚方市は地域資源を取り入れた事業展開を応援をしています!



当サイトでは、
事業に役立つ地域の情報を

随 時 発 信 中 !

詳しくはWEBで! 今すぐチェック!

枚方活性

<http://www.hirakata-kassei.jp/>



hirakata-kassei.jp



枚方市産業振興キャラクター
ひこぼしくん

枚方市立地域活性化支援センター

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザきらら6階 TEL:050-7105-8080



今後とも市内の産業振興をよろしく申し上げます☆
【枚方市産業振興キャラクター ひこぼしくん】

枚方市商工だより

発行	枚方市産業振興課
編集	北大阪商工会議所
印刷	(株)アドバンス
発行日	平成28年 3月